

## 編集後記

●「実は教室の中でコミュニケーションを頻繁に  
とっている相手はごく少数なのです」という指  
摘が特集1に出てきます。同じ教室に毎日いて  
も、休み時間には気の合う仲間であまっている  
状態です。「だれとでもそこそこうまくやれる」  
力をつけるためにも、席替え・班替えを活用し  
たいものです。また、席替え・班替えについて  
どう考えるか、それぞれの執筆者によってお考  
えに違いがあるのも興味深かったです。

●特集2では「相談とは、相談者の主体的な選  
択が基盤にある行為」という言葉が出てきます。  
子どもが自発的に相談に来る場合はもちろん、  
定期面談でも呼び出し相談でも、相談するかど  
うかは子どもたちの主体的な選択にかかってい  
るというわけです。子どもたちと日頃から関係  
をつくっていくことの大切さと、毎日、学校に  
いる相談教師の強みを強く感じました。(こ)

## 次号のお知らせ

### 特集1 学級の問題・課題を ポジティブに話し合う

学級のみんが心地よく過ごすことを妨  
げている問題を、ポジティブに解決する  
ための話し合いの方法や、コミュニケー  
ションのトレーニング法を学びます。

### 特集2 協同学習の視点か かわりを豊かにする

協同学習の基礎的な情報提供をはじめ、  
教育相談と協同学習とが関連した実践を  
紹介します。教育相談と協同学習は「相  
性がいい」のではないのでしょうか。



# 学校教育相談

2014年 平成26年 6月号

定価 800円 (本体 741円)

2014年6月1日発行

●発行所

## ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

## ほんの森掲示板

- ・7月増刊号『スマホ時代の生徒指導・教育相談』（仮題・竹内和雄／著）の編集が進行中です。今の時代は、スマホやケータイの問題を差し置いて子どもたちへの指導・かわりを考えることは難しいのが現状です。日常のささいなトラブルから、いじめや不登校にまで関連していきます。スマホに関連した事例を紹介しながら、その「流行」への対応を支える「不易」の部分も探求していきます。お楽しみに！

●本誌の2014年4月号からの1年間の誌代は12,082円（税込 増刊号2冊を含みます）。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円（3冊以上送料サービス）でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

● **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている  
☆詳しくは奥付を！ 資料の文書ファイル（一太郎・ワード）をご希望の方は、小社ホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索